

保 存 版

通学バス利用の手引き

The Guide for the School Bus

～平成 28 年 4 月 改訂版～

クアラルンプール日本人学校 PTA 通学部

The JAPANESE SCHOOL of Kuala Lumpur

バス利用について

クアラルンプール日本人学校の通園・通学バス(以下「通学バス」という)は、学校運営理事会・PTA・学校の三者代表からなる通学バス運営委員会が運営し、各保護者がバス会社と契約し利用しています。

通学バスの利用は必須ではなく、保護者の責任での利用となります。(学校要覧参照)
また、通学バスは日本人学校専属ではなく、他の学校の生徒の輸送にも使われています。
日本人学校とバス運営は別々にご承知おきください。

保護者は通学バス運営委員会選定の運行会社が定める「BUSING HANDBOOK」(PANDU 社バスオフィスにてお受取りください)をご熟読のうえ、利用者の乗車マナーの指導・監督をし、安全な運行ができるようにご協力ください。

現在の形で通学バス運行が確立されるまでには、形を様々に変えながら保護者(主に母親)の手によって自主運営されてきました。しかし、保護者だけの自主運営では安全確保や業務に行きづまりをみせ、日本人会、学校への再三再四のお願いから現在の形にまで変わっています。
因みに近隣の大規模日本人学校(シンガポール、香港、バンコク、ジャカルタ)はすべて保護者の自主運営となっています。

バス利用・運営については各保護者にも責任を負っていただくこととして、負担の大きかったバス委員(コト路線ごとの担当者)を平成 23 年のバス会社変更時に廃止いたしました。バス会社へのご要望やご質問は各保護者から直接バス会社へお願いしております。お手数ですが、利用状況把握のためバス会社へお申し入れ後は下記通学部専用アドレスへもご報告をお願いいたします。

jskl.pta.commuting@gmail.com (PANDU 社のアドレスとお間違えになりませんようご注意ください)

バスについての問合せ先

PANDU 社 JSKL 内バスオフィスの電話番号

012-2752888(H/P) または 03-7843-9788 Mr.Kenny Yap(ケニーさん・電話のみ日本語可)

E-mail での問い合わせ先 jsklbusing@gmail.com(メールは英文にてお願いします)

電話での問合せはバス誘導の妨げにならないよう

下校バス乗車、出発時間の 14:20-14:50 16:00-16:30 は避けてください。

緊急で繋がらない場合のみ、学校にお問い合わせください。03-7846-5939

バスルートおよびストップポイントについて

通学バスは時間およびコスト面での効率を考慮して、一定の路線を定めて運行しております。したがって、新しく赴任された方でまだ住居を定めていない場合は、バスオフィスに相談のうえ、できるだけ乗車定員に余裕のあるバス路線の近辺に住居を定められることをお勧めします。

住居が既存のバス路線と隔たった場所にある場合や、住居の近辺を通っている路線のバスが乗車定員満席の場合は、調整等のために、しばらくお待ちいただくことがございます。場合によっては、自宅直近でのピックアップができないことがございますので、ご承知おきください。また、周辺の道路事情により、乗車時と降車時のバス停が、幼・小中学生では異なるコンドミニアムがございます。詳細は各自バス会社までお問い合わせください。(別紙バス一覧表参照)

利用申し込みから乗車について

① 下記の書類を提出ください。

事務室へ

・通学バス運営委員会への誓約書

PANDU 社バスオフィスへ

・バス利用申込書(英文)

写真 1 枚貼付(パスポートサイズ・カラーコピー不可)

・下校バス降車時 お迎えについての同意書(英文)

② 乗車開始日の 2, 3 日前にバスオフィスから各保護者に SMS(右記例参照)にて乗車バスについての連絡がきます。連絡がない場合、直接バスオフィスへお問い合わせください。

SMS の例

JSKL Bus schedule (コンドミニアム) Morning bus (バス No.)@(出発時間) 2:40pm bus (バス No.)@(到着時間) 4:30pm bus(バス No.)@(到着時間) Location (バスストップの場所)

！注意！ SMS にて連絡される時間はバス出発時間です。バスは、出発時間になりましたら出発しますので、余裕を持って**5分前**にバスストップへお越しください。
登校バス(morning bus)と下校バスで乗車するバス No.が異なることがありますので確認してください。

*乗車の際はドライバーかモニターへ名前を告げて名簿チェックをしてもらうことになっておりますので、バス会社からホーディングパスを受取後必ず携帯してください。バス NO. に変更があった場合はPANDU社より再発行されます。なお、紛失の際は有料での発行となりますのでご注意ください。

*お子さまの朝の乗車、帰宅降車後の安全管理は各保護者が行き、低学年や来馬して間もないお子さまの保護者の方は極力バス停までご送迎ください。毎学期始めの 1 週間は乗車トラブルが起こり易いためです。

*利用者の多いコンドミニアムでは同じバス停から JSKL 行きの PANDU 社のバスが数台発車します。バスごとに利用者が決まっていますので、バス NO.を間違えないようお子さまへご指導ください。間違えますと、定員オーバーの原因となります。

運行中の事故、遅延等の連絡について

バス会社より直接保護者へ SMS または電話にて登録した番号へ連絡が入ります。
お子さまの登下校時間帯には、必ず携帯電話の携行をお願いいたします。

通学バス費用と支払いについて

平成 28 年 3 月の PUNDU 社との5ヵ年契約更新に伴い、平成 28 年度から平成 32 年度までの月額バス料金・支払い・返金については以下の通りとなっております。(単位:RM/月)

	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
幼稚部	347.50	355.00	362.50	370.00	377.50
小・中学部	317.50	325.00	332.50	340.00	347.50

バス費用の納入は、4月・8月・12月に1ターム毎(それぞれ4か月分)に前納してください。

(編入時、バス利用を各タームの3ヶ月目(6月・10月・2月)から開始する場合、2ヶ月分前納となります)

バス費用は、その請求書と共に小切手または Bank Draft にてバスオフィスに直接お支払いください。

なお、小切手の裏には忘れずにお子さまの名前と請求書の番号をご記入ください。

請求書及び領収書は、バス会社からお子さまを通してお渡しいたします。

支払期日を過ぎますと延滞料 RM50 が加算されます。また、支払期日から4日を過ぎますとバス利用ができなくなりますのでご注意ください。

その他ご不明な点がありましたら、詳細は各自 PANDU 社までお問い合わせください。

バス利用の解約と料金の返金について

ご利用停止の際はすぐにバスオフィスへご連絡いただき、2週間前までにバスオフィスへ書類をご提出ください。

返金につきましては、バス利用終了日が各タームの2ヶ月目最終日(5月31日・9月30日・1月31日)以前で2週間前までの書面による事前通知がなされた場合に限り、2ヶ月分の料金が返金されます。

バス利用終了日が各タームの3ヶ月目(6月・10月・2月)に入る場合は返金されません。

連絡先の変更

転居などで住所が変わる場合は、バスルート変更の都合上すぐにバスオフィスへご連絡いただき、2週間前までにバスオフィスへ書類をご提出ください。

また携帯電話番号の変更及び申し込み書類記入後に他方の保護者の携帯電話番号が決まった場合も、必ずご連絡ください。緊急時や日々の諸連絡に必要です。

その他バス利用について知っておきたいこと

- ・小中学部のモニター(添乗員)は全バスには添乗していません。平成28年度現在5名が交代で添乗しています。
- ・バス利用についてのお願いやお知らせはスクールバス新聞や PTA 通信にてお伝えしています。
- ・子どものルール違反やトラブルは、まず最初にバス会社へ報告してください。その後生活指導の一環として先生にペナルティと関係なく相談することもできます。
- ・下校バスに乗らない場合にはバス会社に‘ノーバス連絡’(次ページ見本を参照)をしてください。
下校バスは14:40と16:30の2便に別れていて、利用者や学年でバス会社が配車を考えています。
乗り損ねがないようにバス会社へ連絡を必ず入れてください。
通塾などで予め決まった曜日のノーバス連絡はバス No.が変わった時点で必ず入れ直し、年度替わりにも忘れずに入れてください。

ノーバス連絡について

バスに乗らない場合はバスオフィスへ必ず連絡(ノーバス連絡)をしなくてはなりません。

朝の登校バスにつきましては、**同じバス停の利用者が数名の場合は必ずノーバス連絡**をしてください
(バス停に利用者のいない場合、ドライバーがルートを変えることがある為)

利用者が大人数の場合、同じバス停の他のご家庭に連絡を取りバスに乗車しないことを伝えていただくと朝の乗車・出発がスムーズに進みます。保護者間で連絡が密に取れるよう皆様のご協力をお願いします。

SMS 送信先 012-2752888 (Mr.Kenny・日本語を話せますが SMS は英文で送ってください)

PANDU 社 JSKL オフィス電話番号 03-7843-9788

SMS を送りましたら返信を確認してください。(事情によりすぐに返信できない場合もあります)

当日の登校時(朝)バスに 乗らない場合

SMS 受付時間

小中学部 ~ 午前 6:30 まで

SMS 例

No Bus Today

Morning Bus No.8

Nippon Hanako, P2-2

当日の下校バスに乗らない場合

SMS 受付時間

小中学部 ~午後 1 時★まで

SMS 例

No Bus Today

Return Bus No.11

Nippon Taro, S2-1

前もってバスに 乗らないことが分かっている場合

SMS 受付時間 24 時間受付

SMS 例

No Bus on 4th to 6th May

Return Bus No.5

Nippon Ichiro P6-3

通塾などで下校バスに 曜日に乗らないことが分かっている場合

SMS 受付時間 24 時間受付

SMS 例

No Bus on Every Monday

Return Bus No.8

Nippon Hanako P2-2

*バス No.が変わった時、新年度には忘れずに SMS を送ってください。

前もって連絡してある下校のノーバスを 当日のみキャンセルする場合

SMS 受付時間 午後 1 時★まで

SMS 例

No Bus Cancel Today

Return Bus No.8

Nippon Hanako P2-2

★幼稚部とは締切時間が異なっていますので、ご注意ください。

ノーバス連絡は 24 時間気付いた時に送ることができます。

ただし、返信は午前 8 時以降になります。

P: 小学部(Primary)

S: 中学部(Secondary)

見学添乗について

お子さまのバス内の様子を見学するために保護者が添乗することができます。

見学添乗をご希望の保護者の方は下記の申し込み方法・添乗時の注意点をよくお読みいただきお申し込みください。利用者数や学校行事の関係から募集方法や内容が小中学部と幼稚部とは異なりますのでご注意ください。

〈申し込み可能なバスの曜日と出発時間〉

利用者数の都合上、添乗は下校バスの 月曜日・金曜日 14:40 火曜日・木曜日 16:30 出発のバスに限らせていただきます。

登校バスは添乗できません。また、学校行事などにより利用者人数の変更がある場合は上記のバスでも添乗ができないこともありますので、予めご了解ください。

〈申し込み方法〉

SMS例

添乗希望日の2週間前までに

- (1)添乗希望日
- (2)バスナンバー、時間
- (3)お子さまのお名前・学年・クラス
- (4)添乗する保護者のお名前を

I'd like to take the return bus . 21th November<Friday> Bus NO.11 14:40 Nippon Taro P2-2 Nippon Hanako(乗車する保護者の氏名)
--

PANDU社 ケニーさんへSMS(英文)にて直接お申し込みください。

SMS送信先・PANDU社 Kennyさん 012-275-2888

添乗は1台のバスにつき2名まで可能です。2名以上の申し込みがあった場合は先着順とさせていただきます。バスオフィスより添乗決定の連絡がまいりましたら、利用者把握のためお手数ですが、通学部へもメールにて添乗日時、バスナンバー、保護者の方のお名前、ご連絡先をお知らせください。

なお、公平性を期すために添乗は保護者1名につき各学期に1回とさせていただきます。

〈添乗の注意点〉

- ・添乗はPANDU社と契約しバス料金を支払っている利用者の保護者に限ります。
- ・安全上、下のお子さまなどが一緒にバスに乗ることはできません。
- ・添乗時はJSKL保護者用ピンクカードを必ず着けてください。
- ・出発時間の10分前にはバスベイへお越しいただき、子どもたちが乗車後、出発時間までに空いている席へご乗車ください。
- ・2名添乗する場合は離れた席にお座りください。
- ・私語、飲食はご遠慮ください。
- ・見学を目的とした添乗のため、子どもたちへの指導の必要はありません。非常時などでドライバーやモニターから援助を求められた時のみご協力ください。
- ・添乗レポートの提出はありません。モニターやドライバー、バス会社へのご要望は直接バス会社へお申し入れいただき、通学部へもメールにてご報告ください。
- ・当日キャンセルの場合は、バスオフィスと通学部専用アドレスへご連絡ください。添乗交代の必要はありません。その他ご不明な点がございましたら通学部専用メールアドレスへお問い合わせください。

* 通学部専用メールアドレス * jskl.pta.commuting@gmail.com

バス乗車におけるマナー及び注意事項

～ご家庭でお子さまとお話してください～

下記資料をお読みのうえ、ご家庭でもお子さまとバスのマナーや利用についてお話していただき、みんなが気持ちよくバスを利用できるようご協力よろしく願いいたします。

お子さまが安全で気持ちよくバスを利用するために、ルールや規則が決められています。

バスの乗車に関するルールや規定を無視する生徒・児童には、PANDU社発行のBUSING HAND BOOKに基づき、バス会社より警告やペナルティが出ます。警告やペナルティを受けた後に、再度ルールなどを無視した生徒・児童は、永久にバスを利用できなくなります。また、バス乗車中に非常に危険な行為をした生徒・児童は、たとえその行為が初めてでも、警告なしで永久にバス利用ができなくなる場合があります。(契約解除)ペナルティは、バス会社からのもので、学校・PTAは関わっていません。

なぜバスの中でマナーやルールが大切なのか？

マレーシアの運転は日本とは大きく異なります。急な車線変更・大雨で前が見えない・故障車が止まっている・数多いバイク走行など、危険な場面が多いです。急ブレーキをかけたとき、シートベルトをしていると体が前に出されることなく、大けがから守ってくれます。そんな危険な交通状況だからこそ、ドライバーさんが運転に専念できるように、マナーを守ることがお子さまの安全を守ることにもなります。

＜お子さまの安全のために＞

- シートベルトの着用(裏表を確認しましょう。黒いプラスチックカバーがついているほうが表です。間違えて差し込むとはずれません。きちんと付けた後にたるみがないようにします)。
- バスの走行中に、立ったり、歩き回ってはいけません。通路など座席ではないところに座りません。

＜ドライバーの運転を妨げないために＞

- バス内でのケンカは固く禁止。大きな声や音を立てず、静かに過ごす。
- バス内で、もの(紙・輪ゴムなども含む)を投げてはならない。
- バスの中では、カバンの中のものは一切出さない(本などは、前もってカゴなどに出しておく)。
- 前の座席をけらさない(けられた人は、自分の背中をけられたような気持ちになり、ケンカのもとになります)。

なぜバスを大切にしなければならないのか？

- 日本とは異なりバスは運転手さんの個人の車で、大切な仕事のための道具です。軽い気持ちでバスにいたずらをするのは、大切な仕事道具を傷つけることになり、運転手さんたちにとっては生活に関わることになります。また、お子さまが使っているバスは、JSKLだけでなく他の学校の生徒たちが使うこともあります。
- ゴミなどを出さないできれいに使う。落書きをしない。
- バスの備品に触らない(カーテン・電気スイッチ・座席のリクライニングをいじらない)。
- バス内は飲食厳禁(アメやガムなども含む)。
- 意図的にバスへ損傷を与えた場合、直ちに乗車停止になる(生徒は、バスの備品を壊したり、故意に損傷を与えた場合は、弁償しなければならない)。

バス利用上の注意

- 集合時間 バスは遅刻者を待たずに出発の時間に発車します。

朝は、遅くても出発時間の**5分前**には必ず集合。

帰りは、バス出発のチャイムが鳴ったら、遊びを終わらせてバスベイへ行く。

- バスが発車の為ドアを閉めた後は乗車できません。危険ですので発車したバスを停車させないでください。乗り損ねた場合、他のバスは利用できません。非常時の安否確認の際、問題になる可能性があります。(下校時は先生から保護者へ連絡してもらう)。
- 乗り損ねた場合は、保護者の方の責任で学校まで送迎してください。
- バス乗車後はトイレや忘れ物で降りることはできません。(トイレは事前にすませる)
- 下校バスに乗らない人はバスベイの車寄せで見送りする。
- 塾バスは、最後に正門の外で乗る。
- Boarding Pass は必ず携帯し、いつでも見せられるようにする。
- バスが完全に止まるまでは、乗車しない(バスに近づかない)。
- ドライバーさん・添乗員さんに挨拶をし、名簿チェックをもらう(名前を名乗る・リストを指す・Boarding Pass をみせるなど)。
- ドライバーさん・添乗員さんの指示に従う。日本語でからかったりしない。
- 英語で困った場合は指さしメモを活用する。
- 座席が指定でないバスは、奥の席・窓際からゆずり合って座る。
- 座席を独り占めせず、荷物は足元に置く。
- リクライニングを倒さない(後ろの人の荷物が置けなくなります)。
- きちんと前を向いて座る。
- 非常ドアを触らない。
- 学校で不要なもの、カッター(授業で使用するとき以外)、レーザーポインター、ゲーム機、ミュージックプレイヤーなどは持って来ない。
- 降り損ねてしまった場合、決して慌てて降りないこと。
すぐに、ドライバーさんか添乗員さんに伝え、必ず下車ポイントまで送ってもらうようにする(もし、同じポイントで降りる人が寝ていたら、声をかけてあげる)。
- 通学バスは、利用者ごとに乗り降りする場所と回る順番が決まっています。途中下車・乗り越し・路線変更はできません。下校バスで自分が降りたいコンドミニウムを先に回るようになど、直接ドライバーさんに要求することはできません。
- 忘れ物がないように、降りるときは座席を確認する(バス内での忘れ物は、2~3日はバスオフィスで、その後は職員室で保管しています。忘れ物をしたら、バスオフィスに問い合わせるか、職員室の忘れ物コーナーを見に行くこと。持ち物には必ず記名をする。)

保 存 版

通園バス利用の手引き

The Guide for the School Bus

～平成 28 年 4 月 改訂版～

クアラルンプール日本人学校 PTA 通学部

The JAPANESE SCHOOL of Kuala Lumpur

バス利用について

クアラルンプール日本人学校の通園・通学バス(以下「通学バス」という)は、学校運営理事会・PTA・学校の三者代表からなる通学バス運営委員会が運営し、各保護者がバス会社と契約し利用しています。

通学バスの利用は必須ではなく、保護者の責任での利用となります。(学校要覧参照)
また、通学バスは日本人学校専属ではなく、他の学校の生徒の輸送にも使われています。
日本人学校とバス運営は別々にご承知おきください。

保護者は通学バス運営委員会選定の運行会社が定める「BUSING HANDBOOK」(PANDU 社バスオフィスにてお受取りください)をご熟読の上、利用者の乗車マナーの指導・監督をし、安全な運行ができるようにご協力ください。

現在の形で通学バス運行が確立されるまでには、形を様々に変えながら保護者(主に母親)の手によって自主運営されてきました。しかし、保護者だけの自主運営では安全確保や業務に行きづまりをみせ、日本人会、学校への再三再四のお願いから現在の形にまで変わっています。
因みに近隣の大規模日本人学校(シンガポール、香港、バンコク、ジャカルタ)はすべて保護者の自主運営となっています。

バス利用・運営については各保護者にも責任を負っていただくこととして、負担の大きかったバス委員(コト路線ごとの担当者)を平成 23 年のバス会社変更時に廃止いたしました。バス会社へのご要望やご質問は各保護者から直接バス会社へお願いしております。お手数ですが、利用状況把握のためバス会社へお申し入れ後は下記通学部専用アドレスへご報告をお願いいたします。

jskl.pta.commuting@gmail.com (PANDU 社のアドレスとお間違えになりませんようご注意ください)

バスについての問合せ先

PANDU 社 JSKL 内バスオフィスの電話番号

012-2752888(H/P) または 03-7843-9788 Mr.Kenny Yap(ケニーさん・電話のみ日本語可)

E-mail での問い合わせ先 jsklbusing@gmail.com(メールは英文にてお願いします)

電話での問合せはバス誘導の妨げにならないよう

下校バス乗車、出発時間の **14:20-14:50 16:00-16:30** は避けてください。

緊急で繋がらない場合のみ、学校にお問い合わせください。03-7846-5939

バスルートおよびストップポイントについて

通学バスは時間およびコスト面での効率を考慮して、一定の路線を定めて運行しております。したがって、新しく赴任された方でまだ住居を定めていない場合は、バスオフィスに相談のうえ、できるだけ乗車定員に余裕のあるバス路線の近辺に住居を定められることをお勧めします。

住居が既存のバス路線と隔たった場所にある場合や、住居の近辺を通っている路線のバスが乗車定員満席の場合は、調整等のために、しばらくお待ちいただくことがございます。場合によっては、自宅直近でのピックアップができないことがございますので、ご承知おきください。また、周辺の道路事情により、乗車時と降車時のバス停が、幼・小中学生では異なるコンドミニアムがございます。詳細は各自バス会社までお問い合わせください。(別紙バス一覧表参照)

利用申し込みから乗車について

① 下記の書類を PANDU 社と学校事務局へ提出ください。

事務局へ

・通学バス運営委員会への誓約書

PANDU バスオフィスへ

・バス利用申込書(英文)

写真 1 枚貼付(パスポートサイズ・カラーコピー不可)

・下校バス降車時 お迎えについての同意書(英文)

② 乗車開始日の 2, 3 日前にバスオフィスから各保護者に SMS(右記例参照)にて乗車バスについての連絡がきます。連絡がない場合、直接バスオフィスへお問い合わせください。

幼稚部 SMS の例

JSKL Bus schedule (コンドミニアム) Morning bus (バス No.)@(出発時間) 2:40pm bus (バス No.)@(到着時間) Pick & Drop: (バスストップの場所)
--

！注意！ SMS にて連絡される時間はバス出発時間です。バスは、出発時間になりましたら出発しますので、余裕を持って**5分前**にバスストップへお越しください。
登校バス(morning bus)と下校バスで乗車するバス No.が異なることがありますので確認してください。

*乗車の際はドライバーかモニターへ名前を告げて名簿チェックをしてもらう事になっておりますので、バス会社からホーディングバスを受取後必ず携帯してください。バス No.に変更があった場合 PANDU 社より再発行されます。なお紛失の際は有料での発行になりますのでご注意ください。

運行中の事故、遅延等の連絡について

バス会社より直接保護者へ SMS または電話にて登録した番号へ連絡が入ります。

お子さんの登下校時間帯には、必ず携帯電話の携行をお願いいたします。

登園バス費用と支払いについて

平成 28 年 3 月の PUNDU 社との5ヵ年契約更新に伴い、平成 28 年度から平成 32 年度までの月額バス料金・支払い・返金については以下の通りとなっております。(単位:RM/月)

	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
幼稚部	347.50	355.00	362.50	370.00	377.50
小・中学部	317.50	325.00	332.50	340.00	347.50

バス費用の納入は、4月・8月・12月に1ターム毎(それぞれ4か月分)に前納してください。

(編入時、バス利用を各タームの3ヶ月目(6月・10月・2月)から開始する場合、2ヶ月分前納となります)

バス費用は、その請求書と共に小切手または Bank Draft にてバスオフィスに直接お支払いください。

なお、小切手の裏には忘れずにお子さまの名前と請求書の番号をご記入ください。

請求書及び領収書は、バス会社からお子さまを通してお渡しいたします。

支払期日を過ぎますと延滞料 RM50 が加算されます。また、支払期日から4日を過ぎますとバス利用ができなくなりますのでご注意ください。

その他ご不明な点がありましたら、詳細は各自 PANDU 社までお問い合わせください。

バス利用の解約と料金の返金について

ご利用停止の際はすぐにバスオフィスへご連絡いただき、2週間前までにバスオフィスへ書類をご提出ください。

返金につきましては、バス利用終了日が各ターム2ヶ月目の最終日(5月31日・9月30日・1月31日)以前で、2週間前までの書面による事前通知がなされた場合に限り、2ヶ月分の料金が返金されます。

バス利用終了日が各タームの3ヶ月目(6月・10月・2月)に入る場合は返金されません。

連絡先の変更

転居などで住所が変わる場合は、バスルート変更の都合上すぐにバスオフィスへご連絡いただき、2週間前までにバスオフィスへ書類をご提出ください。

また携帯電話番号の変更及び申し込み書類記入後に他方の保護者の携帯電話番号が決まった場合も、必ずご連絡ください。緊急時や日々の諸連絡に必要です。

その他バス利用について知っておきたいこと

- ・バス利用についてのお願いやお知らせはスクールバス新聞やPTA通信にてお伝えしています。
- ・子どものルール違反やトラブルは最初にバス会社へ報告してください。その後生活指導の一環として先生にペナルティと関係なく相談することも出来ます。
- ・下校バスに乗らない場合にはバス会社に‘ノーバス連絡’(次ページ見本を参照)をしてください。

ノーバス連絡について

バスに乗らない場合はバスオフィスへ必ず連絡(ノーバス連絡)をしなくてはなりません。

朝の登園バスにつきましては**同じバス停の利用者が数名の場合は必ずノーバス連絡**をしてください。
(バス停に利用者のいない場合、ドライバーがルートを変えることがある為)

SMS 送信先 012-2752888 (Mr.Kenny・日本語を話せますが SMS は英文で送ってください)

PANDU 社 JSKL オフィス電話番号 03-7843-9788

SMS を送りましたら返信を確認してください。(事情によりすぐに返信できない場合もあります)

当日の登園(朝)バスに 乗らない場合

SMS 受付時間

幼稚園部 ~午前 8 時まで

SMS 例

No Bus Today

Morning Bus No.1

Nippon Jiro K-Usagi

当日の下校バスに乗らない場合

SMS 受付時間

幼稚園部 ~午後 2 時*まで

SMS 例

No Bus Today

Return Bus No.1

Nippon Jiro K-Usagi

前もってバスに 乗らない事が分かっている場合

SMS 受付時間 24 時間受付

SMS 例

No Bus on 4th to 6th May

Return Bus No.1

Nippon Jiro K-Usagi

前もって連絡してある下校のノーバスを 当日のみキャンセルする場合

SMS 受付時間 幼稚園部 午後2時*まで

SMS 例

No Bus Cancel Today

Return Bus No.1

Nippon Jiro K-Usagi

★小中学部とは締切時間が異なっていますので、ご注意ください。

通園バス利用に際しての注意点

日本人学校バス利用について先にお伝えしましたが、現在通園バスもPANDU社が運行し、個々の利用者が契約を交わしたうえで乗車していただいております。契約や支払い、バスに関するご要望やご質問への対応は通園バスに関しましてもPANDU社がおこなっております。

小中学部の通学バスとは乗車方法や送迎時のルールが異なりますので通園バスの注意点にも目を通していただき、安全かつ円滑なバス登園ができますよう、ご協力をお願い申し上げます。

お子様が安全で気持ちよくバスを利用するために、ルールや規則が決められています。

下記資料をお読みのうえみんなが気持ちよくバスを利用できるよう、ご家庭でもお子さまとバスのマナーや利用についてお話しください。

●バスストップでの乗車方法

乗車の順番については、各バスストップにお任せしております。バスには並んで順序よく乗り、モニター(後述)の指示に従って、前から順に着席するようにお子さまにお伝えください。

また、出発予定時刻を過ぎるとバスは発車してしまいますので、5分前には集合していただくようお願いいたします。乗り損ねた場合は保護者の方の責任で園まで送迎してください。

●モニターについて

PANDU社では、幼稚部の各バスに「モニター」と呼ばれる園児の補助を行う人を乗車させています。

英語での意思疎通になりますが、今のところ問題はありません。ご心配な場合は同封の指差しメモを携帯ください。乗車後はモニターの指示に従うようお子さまにお話しください。

●バスの出発時刻の変更連絡および緊急時の連絡について

PANDU社からSMSで各保護者に連絡が入ります。携帯電話は常に受けられる状態にしておいてください。

(緊急時、場合によっては学校事務局や通学部を経由することもあります)

●バスを降りるとき

完全にバスが停止してからシートベルトをはずし、席を立つようお子さまにお伝えください。

走行中に席を立つことは大変危険です。

●子供の体調が悪いとき

お子さまの体調が悪い時は、無理にバスに乗せず自主送迎で対応してください。モニターの他の園児への対応が手薄になる可能性があり、安全上の問題にもなりかねません。

●車内に忘れ物をしたとき

バス内に忘れ物をした場合は、各自でバス会社へ連絡し、幼稚部を通して園児に戻す仕組みになっています。

持ち物には必ず記名をしてください。

●保護者による「添乗」について

以前、通園バスには常に保護者が交代で「添乗」していました。しかしモニターが同乗するようになり、保護者の負担軽減や、子どもたちの自立のための試みとして、2011年7月以降、交代制の「添乗」をいったん停止しています。これについて何か問題が起こった場合には、再開の可能性もあることをご了承ください。

現在は添乗希望者を募り、添乗をしていただいております。添乗していただいた方にはレポートの提出をお願いしております。

●バス乗車のマナーについて

マレーシアの運転は日本とは大きく異なります。

急な車線変更・大雨で前が見えない・故障車が止まっている・数多いバイク走行など、危険な場面が多いです。急ブレーキをかけたとき、シートベルトをしていると体が前に出されることなく、大けがから守ってくれます。そんな危険な交通状況だからこそ、ドライバーさんが運転に専念できるように、マナーを守ることがお子さまの安全を守ることにもなります。

園児同士のトラブルなどでモニターでも対処しきれなくなった場合には、PANDU 社から直接保護者に連絡が入ります。それでも改善されない場合は乗車停止などの措置がとられる事もあります。

(詳しくは「BUSING HANDBOOK P12-13」をご参照下さい)

このような事態にならないよう、普段からご家庭でのマナー指導をお願いします。

～お子様の安全・ドライバーの運転を妨げないために～

- ・ 乗車したらシートベルトを着用する
- ・ バス内でのケンカは固く禁止。大きな声や音を立てず、静かに過ごす。
- ・ バス内で、もの(紙・輪ゴムなども含む)を投げてはならない。
- ・ バスの中では、カバンの中のものを出さない。
- ・ 前の座席をけらない。
- ・ バスの走行中は、立たない、歩き回らない。通路など座席ではないところに座らない。

～なぜバスを大切にしなければならないのか？～

- ・ 日本とは異なりバスは運転手さんの個人の車で、大切な仕事のための道具です。軽い気持ちでバスにいたずらをするのは、大切な仕事道具を傷つけることになり、運転手さんたちにとっては生活に関わることになります。また、お子さまが使っているバスは、JSKLだけでなく他の学校の生徒たちが使うこともあります。
- ・ ゴミなどを出さないできれいに使ってください。
- ・ バス内は飲食厳禁です。
- ・ バスの備品(カーテン、電気スイッチ、座席のリクライニングなど)に触らない。
意図的にバスやバスの備品に損傷をあたえた場合は弁償しなければなりません。

🎵 バスでの おやくそく

毎日乗るバスです。みんなが気持ちよく利用できるよう、約束ごとを守りましょう
お子様と一緒に読みになりご確認ください。



●ドライバーさん・モニターさんに げんきよく あいさつしよう！

あさは せらまっぱぎー／ぐっどもーにんぐ／おはようございます
かえりは じゅんぱらぎ／しーゆー／せんきゅー／さよなら など

●バスの なかでは モニターさんの いうことを きいてね。

きぶんが わるくなったり こまったことが あったら、
モニターさんが もっている ラミネートで ゆびさしして、モニターさんにつたえよう！

●にもつは あしもとに おこうね。

●かごの なかの ものは ださないでね。

もちものを なげたり、えんで つくったもので あそばないでね。

●すいとうのおちゃや おみずは、のまないように できるだけ がまんしよう！

(バスに乗っている間に、トイレに行きたくなくても、
原則的には途中で停車できません。
登園・降園時とも、バスに乗る前に、トイレをすませるようお話しください。)

●おおきな こえを ださないように しよう。

●いすには せなかをつけて、きちんと すわってね。

●つうろにあしを だしたり、まえの ざせきを けらないでね。

●せきを たって あるかないでね。

●バスが しっかり とまってから シートベルトを はずそうね。